

片山杜秀 水戸芸術館長 令和 6 年度（第 75 回）芸術選奨文部科学大臣賞（評論部門）受賞のお知らせ

この度、水戸芸術館長の片山杜秀氏が、著作『大楽必易一わたくしの伊福部昭伝一』(2024 年新潮社刊)におきまして、令和 6 年度（第 75 回）芸術選奨文部科学大臣賞（評論部門）を受賞されました。

片山杜秀館長及び水戸市長よりコメントをいただきました。

つきましては、ぜひ貴媒体にてご取材・ご掲載くださいますようお願い申し上げます。

片山杜秀水戸芸術館長 コメント

作曲家の伊福部昭さんに約 40 年前から約 20 年前までたくさんインタビューさせて頂きました。そのやりとりを基にして極めて自由にまとめた本です。一種の評伝のつもりですが、正攻法のそれとはかなり違ってしています。評価されにくいただろうと勝手に存じていました。自分の本は自分がいちばん分からないものなのか。選んでいただいた審査員の先生方にただただ感謝申し上げます。芸術選奨の評論部門では、昭和 33 年度の第 9 回のときの山根銀二さん以来、クラシック音楽の評論家の方々が幾人も受賞されてこられました。その系譜に連ねさせていただいた喜びを噛みしめるとともに、それに恥じぬ仕事をして参らねばと念じています。

高橋 靖水戸市長 コメント

片山杜秀館長の芸術選奨文部科学大臣賞の決定、誠におめでとうございます。

水戸市民を代表し、この度の受賞を心よりお喜び申し上げます。

日々の研鑽とこれまでのご功績が高く評価され、荣誉ある賞として実を結んだものと存じます。

これからも、片山館長のますますのご活躍を祈念しますとともに、水戸芸術館の運営の充実、さらには本市の芸術文化の振興のためにもご尽力くださることを期待しております。

■芸術選奨文部科学大臣賞及び同新人賞

文化庁が、昭和 25 年から毎年度、芸術各分野において、国内若しくは国内外において優れた業績をあげた方又はその業績によってそれぞれの部門に新生面を開いた方を選奨し授与しています。

片山杜秀



1963 年宮城県仙台市生まれ。評論家。慶應義塾大学法学部教授。

2008 年『音盤考現学』および『音盤博物誌』で吉田秀和賞、サントリー学芸賞を受賞。2012 年『未完のファシズム』で司馬遼太郎賞受賞。

著書に『大楽必易一わたくしの伊福部昭伝一』『見果てぬ日本一司馬遼太郎・小津安二郎・小松左京の挑戦』『尊皇攘夷一水戸学の四百年一』『平成精神史』など。NHK-FM「クラシックの迷宮」のパーソナリティを務めている。

2012 年から吉田秀和賞審査委員。2023 年から水戸市芸術振興財団理事。

2024 年 11 月水戸芸術館館長に就任。

【お問合せ】ご取材・ご掲載について：水戸芸術館 広報係(担当：福島・太田)

Tel. 029-227-8111 E-mail. kouhou@arttowermito.or.jp

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>